

『女性の権利が失われた国』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『女性の権利が失われた国』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『女性の権利が失われた国』を読んだことのある10代～50代の男女24名
調査期間	2024年12月21日～2024年12月23日 2025年9月3日～2025年9月4日 2025年10月8日～2025年10月9日 2026年2月7日～2026年2月8日 2026年4月7日～2026年4月8日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/zyo/seinoszinkengausinawaretakuni/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『女性の権利が失われた国』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『女性の権利が失われた国』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	1名
30代女性	4名
40代女性	9名
20代男性	2名
30代男性	4名
40代男性	4名

Q2:『女性の権利が失われた国』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	8人
★★★★	11人
★★★	3人
★★	1人
★	1人

Q2:『女性の権利が失われた国』の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

設定の作り方が面白いですね。国連非加盟国という設定で、女性の人権がまったくないという驚きの展開。こういった凝ったフィクションって途中から嘘くさくなりがちですが、それも特に感じませんね。高めのテンションで女性が屈辱的な目に遭うのがすごくいい。女性がキャラとしてとても魅力的なのもすごく惹かれてしまいました。

まさかの設定がショッキングです。二足歩行すらも許されないって、どれだけ女性の人権無視なんですか。その国の名前がシーキュってのがくすりと笑える。先輩と後輩・男女って関係性の二人が行くってのがおもしろいですね。職場ではともかくそこでは先輩が後輩の所有物。こんなところに行くよりはブラック企業の方がまだマシなのか。

ブラック企業で毒されると、思考能力も低下してしまうのですね。モノとして扱われるようなところに女性が行かされるって、それくらいなら仕事辞めた方がまだいいでしょう。無理やり系が好きな人におすすめです。決して喜んでってわけではなく、恥ずかしがるヒロインがまたいいなと思えてしまいます。かわいそうがおもしろい。

何しろ職場では先輩。なのにモノ扱いしなければならなくて、ただただ謝りながらもその国の法律に従っていて、でもそれが当たり前になっていく。そして喜びに代わっていく。先輩と後輩の変化が面白い。どんなに無茶苦茶な世界でも、それを当たり前とする人たちの間にいたら毒されていっちゃうんですね。この世界観、おもしろい。

この世界観、いいですね。ここまで女性の尊厳を踏みこじって世界はなかなかありません。何しろそれが決まりですから、徹底してモノとして扱われる。この世界観で、もっといろんな男女を見てみたいなと思いました。本来の場所とは真逆の身分差となっているのがまたいいなと思いました。イラストがきれいなものけっこういい。

かなり女性が痛めつけられるので、見ていて良い気持ちにはならない作品でした。ご都合的で、物語でも、あんまりだなと思ってしまいました。絵柄はかわいい系でした。女性の体の描き方もかわいい感じでよかったのですが、無理矢理であったり痛めつけられるような内容は好みではないので、結構残念です。後輩男性も一体なぜ一緒に行ったのかと思ってしまいます。どうせなら、先輩女性に手を出してしまうくらいすればいいのに、見ているだけ、むしろ見ていることも多かったのが、存在の意味が分かりませんでした。

かなり徹底した女性をもののように扱う物語に惹かれました。容赦がなさすぎるので、無理やり系が好きな人にはかなり刺さるのではないのでしょうか。桃瀬先輩は可愛いし、体の描き方もよくてすごくドキドキできました。あと、作者さんのSNSで関連イラストとか見れるんですけど、そもそもこの桃瀬先輩たちがいる会社の価値観がバグってるんですね。ぜひ、本編だけじゃなくて、作者のイラストとかもみてほしいです。

桃瀬は美人で優しく仕事もできる完璧な存在として主人公に憧れられてたけど、危険な国に入国しようとした瞬間、銃を向けられてしまった時はハラハラしました。二足歩行や言葉を発するだけで処罰される事に驚いたけど、桃瀬が可哀想でドキドキしました。

サンプルを見てかなり期待したのですが、本編を読んでみると想像以上の容赦のなさでめっちゃくちゃ気に入りました。商談の為に女性が「モノ扱い」される国に出張した主人公と先輩のお話なのですが、飛行機から降りた瞬間からモノにされる徹底ぶり。そんな調子のお話がずっと続くので人は選びますが、私のように刺さる人には間違いなく刺さる力作だと思います！

広告を見て本作に興味を持ち購入させていただきました！内容としてとにかく徹底した尊厳破壊が延々と描かれているといったもので、背筋がゾクゾクするようなドキドキ感を味わえる良作でした。

この作品は本当に面白かったです。桃瀬先輩と主人公が危険な国シーキュに仕事でいくことになるのですが、そこで桃瀬先輩があられもない姿にされてしまう流れが最高にドキドキしました。

会社命令で、女性には人権のない国に先輩と一緒に出張に行くことになった主人公が、入国早々人が行き交う通路で体を調べられる先輩の所有者として、首輪をつけてペットのように連れて歩くところにドキドキしました。

女性が自由を奪われ、抑圧される社会の恐ろしさを実感しました。登場人物たちが自分たちの権利を守るために戦う姿は、とても勇気づけられるもので、逆境の中でどれだけ強くなれるかが描かれていました。特に、平等や自由が失われた場合にどれだけ人々の生活が苦しくなるか、そしてその中で希望を見つけることの大切さを深く考えさせられました。現代の自由がいかに貴重であるかを再認識する作品でした。

本当に桃瀬先輩がいやらしすぎますね。主人公に優しくてメリハリボディな事が冒頭分かるのですが、打って変わってシーキュという国に入ってからドキドキする姿を何度も晒してくれるのでその違いがとてもいいですね。

やや胸糞な設定ではありますが、妄想がものすごく刺激される内容でした。人間をものとかただ欲望を満足させるための存在として取り扱われる国という設定が刺さる人にお勧めできる作品です。ヒロインの描写がかわいくて、さまざまなシチュエーションがとても良かったです。面白い構成だと思うので、続編が出たら是非読みたいです。

男女同権と言いながら、権利が認められていない・不平等だと訴える方もいますが、これこそが究極の不平等ですよ。二足歩行すらも許されないって、どうすればこのような文化が作られるのか。しかもなんでこんな国に潜入しなければならないのか。

女性の権利が著しく損なわれている国。シュールで恐ろしい設定です。ブラック企業で睡眠時間やお休みが削られるくらい全然まだ良い気がする。人間として生きていけるのですから。憧れの先輩とというのがまた面白いかも。とにかく設定が面白くて、内容も裏切らないものとなっていました。

人間の言葉を話すなというセリフの時点でかなり期待させます。本当に権利がない！人権ってなんだっけって思わせる展開。さらに、命を奪う権利まで…。プライバシーなしなのが本当に残酷でした。女性用トイレも生々しい。こういうところの描写のアイデアを思い浮かぶのはなかなか才能ありますね。ハード系プレイは少ないもののドキドキします。

豪邸でのシーンはかなりの衝撃。女性の身体をまるでコレクションのように扱っているのは驚きです。美しい女性はアレまで美しいとか刺激的な台詞も。この手の作品ってどれだけ女子を残酷に扱えるかという点に尽きるんですが、もう人形以下の扱いでさすがです。譲渡契約書の描写とか、設定もかなり凝っているのが必見ですよ。

なぜそんな国と分かっているながら、女性の先輩と行くのか。まあサラリーマンたるもの仕事とあればどんな理不尽なことでも受け入れなければならないんですよ。それが日本のサラリーマン。恐ろしすぎる世界です。こんなところで商談って、女性の扱い以外は普通に社会が成り立ってるってことなのですね。モノとしてってこわい。

パースがめっちゃくちゃで驚きます。遠近法ってなんだっけ？と思えるくらいの作画崩壊も頻発。まともに描けていません。設定はとても惹かれるところがあるのですが、表現能力がまったく足りてなくて物足りない場面が多すぎる。邸

宅のシーンは顕著で、上から吊るされている女性の大きさとか酷いです。描き直して欲しいレベル。

好きとか愛してるとか、そういったのが好きだと合わない。けど女性がひどいことをされているのを見てスカッとするような方には最高の作品です。何しろそこでは女性はモノですから。女性たちで集まってこの世界を変えようとしなれないかな。もう国の名前からして、そういうのが目的と分かってしまう。傘立てとして使われる、なんとも恐ろしい。

モノじゃなく人としての権利を受けているって素晴らしいことなのですね。確かに昭和のころは女性の権利なんてあつてないようなものでしたが、ここまでひどくはないぞ。徹底的にモノ。でもかわいらしい女の子と恋に落ちたり、彼女を救い出そうとしたり。そういったことはないのかな。この設定でもっと違った作品も読んでみたいかも。

ひどい系の漫画が好きなら、かなりおすすめできる内容です。とにかく、先輩がかわいすぎます。そんな先輩がペットよりもひどい扱いを受けていて、正直かなりドキドキしました。恥ずかしそうにしている表情とかがすごい上手なんですよね。最終的に置いてけぼりになってしまうのですが、先輩がその後どうなったのか気になります。やっぱり精神的に壊れてしまうのでしょうか。

漫画全巻の部屋

by (株)グリックス